

皆様、改めましておはようございます。

令和2年 第2回南関町議会定例会の開会において、専決処分の件、令和2年度補正予算案、その他諸議案のご審議をお願いするに当たり、一言ご挨拶を申し上げ、議員の皆様並びに町民の皆様に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

熊本地方は、今週中にも梅雨入りを迎えるような状況ではありますが、近年は、全国的な集中豪雨に限らず、一部地域を対象とした局地的な集中豪雨が毎年発生しており、南関町においても、局地的な集中豪雨が幾度となく発生する中で、避難勧告の発令をはじめ、関係機関や消防団をはじめとする関係団体のご理解とご協力のもとに災害対策を図ってきたところであります。

本町は、中山間地であることから、特に、土砂災害には十分注意するとともに、河川沿岸等の点検も必要であると思われま。

今後予想される集中豪雨や台風など、いつどこで発生するか分からない災害に対しては、これまで以上に気を引き締めていかなければなりませんし、改めて、議員の皆様とともに、災害に対する体制の強化や住民の皆様に対する啓発の強化を図っていきたいと考えております。

次に、全世界を巻き込んで、依然として感染が続いている新型コロナウイルスに関しては、本町でも、2月22日（土）に新型コロナウイルス対策本部を設置し、これまでに20回近い本部会議を開催してきたところであります。

国内においては、累計感染者数が17,000人を超えるとともに、916人の方が亡くなられている中で、本町では、幸いにも現在まで感染者0を続けることができいております。

まずは、厳しい生活環境の中ではありましたが、関係機関やすべての町民の皆様の理解とご協力に心からお礼を申し上げますとともに、マスクや消毒液、ポリカーテンなど、感染予防に必要なたくさんの資材等を提供いただきました関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

現在は、国内では全都道府県において緊急事態宣言が解除されているような状況ではありますが、海外や国内の一部では、一旦は感染の抑え込みに成功しても、第二波が発生している事例が見られるため、今後も気を緩めることなく、国・県の方針等を着実に実行し、終息に向けた取組を推進していかなければならないと考えております。

このような中で、町独自のコロナ対策としては、すべての町民の方に町内で使用できる5,000円分の商品券の発行や、小中学校の5月13日(水)からの「ならし登校」、18日(月)からの学校給食の再開など、県内では最も早く取り組んできた事業もありますが、今後も、町民の皆様の安全・安心な暮らしを守り、事業活動を継続していただけるような取り組みを、失敗を恐れることなく積極的に続けていきたいと思っておりますので、議員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、南関町の一番大きな課題となっております新庁舎建設工事につきましては、1年遅れとはなりましたが、4月15日より一般競争入札としての手続きを開始し、6月1日に入札を締め切り、6月2日に改札を行ったところであり、昨日6月8日付で落札業者との仮契約を締結しておりますので、本議会において、追加提案としてご審議をお願いすることとしておりますので、よろしくお願いいたします。

以上、現在の状況等も含めて、お話をさせていただきましたが、今回の議案の提案につきましては、

繰越明許費の繰越報告についてが2件、専決処分の報告及び承認を求めることについてが5件、南関町消費生活安心条例の制定についてが1件、南関町税条例の一部を改正する条例の制定についてのほか条例の一部改正についてが5件、令和2年度一般会計補正予算のほか各特別会計の補正予算が5件、町道の路線廃止についてが2件、町道の路線認定についてが2件、せきすい斎苑改築工事請負契約の締結についてが1件、せきすい斎苑火葬炉改修工事請負契約の締結についてが1件を提案しています。

特に、一般会計補正予算は、5月1日付けの専決補正第1号で、特別定額給付金給付事業として965,651千円を、なんかんトッパ商品券交付事業として50,166千円を計上させていただきました。

また、今回の補正第2号では、福祉課・補助金「子育て世代への臨時特別給付金」10,460千円、建設課・社交金事業「改良舗装工事」21,738千円、まちづくり課・企業誘致対策費「新型コロナウイルス対策特別資金利子補給金」5,000千円などを増額し、一般会計の総額を8,041,938千円としているところであります。

ご審議のうえ、ご承認賜われますようお願い申し上げまして定例会開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。